

シングナス新聞

鳥取看護大学
鳥取短期大学
倉吉市福庭854
電話(0858)26-1811

卒業・修了 記念号

卒業生・修了生へのメッセージ

コロナ禍の 学びも糧に



理事長 山田 修平

締めくくりに一年がコロナ禍の只中。十分なキャンパスライフが送れなかったですね。

他方、学ぶことも多々ありました。ITに強くなること、何事も自粛が求められる中で事柄の本質を考えるようになったこと。例えば卒業式三密を避ける。でも学生時代のケジメ、必要なのは学長からあなた達への証書授与。他はできる限りカット。さらに重要なこと、自他の命、自他の尊厳、支え合い、改めて噛みしめました。学びは生涯、さあ、旅立て。

強みを意識して



鳥取看護大学学長 近田 敬子

祝卒業。大学では三回目の卒業生を送り出すことになりました。間もなく、看護師として同

あいさつ頑張つて!



鳥取短期大学学長 松本 典子

休日夕方、東郷湖周の遊歩道を歩いていると、いつも十人程の方とすれ違っています。こちらの挨拶に声に出して返してくれる人、うなずく人

これからもしなやかに、 着実に!



鳥取看護大学大学院研究科長 前田 隆子

修了おめでとうございませす。仕事と家族との生活に大学院生としての学びが加わって、本当に大変な二年間です。

たね。今思うと、これまでの人生で一番充実した日々でもあった!? 頑張れたご自分に拍手! 実は、しなやかに、果敢に、あきらめず、凄じパワーで邁進なさる皆様の姿に感動し、力をもらっていました。ありがとうございます。 今日からは、この力をあなたの周りにおける課題解決に向けて、一歩一歩着実に、取り組んでくださるよう祈っています。



全集中かんといい☆の呼吸 式ノ型未来前進!



鳥取看護大学看護学部学長 田中 響

卒業・修了おめでとうございませす。四月からは待ちに待った看護職としての新たなスタートです。本学で学んだことを基盤にして自らの力を信じ、自

自分の「メディアカ」を 高めよう



鳥取短期大学教務部長 岡野 幸夫

みなさん、卒業・修了おめでとうございませす。

実社会で活躍するために、自分の「メディアカ(影響力、信頼性)」を高めてください。そのためには、①嘘をつかない、②言い訳をしない、③陰口を言わない、この三つを実践することが大切です。これらが実践できると、自分の中に軸を持つて生きていけます。逆にこの三つをされている人には用心してください。いや、マジで。

「魚眼・虫眼・鳥眼」



事務局長 森田 輝雄

卒業おめでとうございませす。「とにかく知恵を出せ。何が何でもやれ。あとは浪花節だよ。」が口癖だった今は亡き上司の言葉に「魚眼・虫眼・

鳥眼」があります。「魚眼のような広角レンズでまわりの動きを見る」「現場に出て、近づいて虫眼のようなマイクロレンズで見ろ」「常に大局観を持ち、全体を鳥眼で俯瞰しろ」の三つの視点を持ち続けるといふことです。卒業される皆さん、時には荒波にもまれることがあるかもしれませんが、この三つの眼を意識して日々取り組み、きつと乗り越えることができます。頑張れ!

しぶとく学ぶ



国際文化交流学科 太邊 渡

ご卒業おめでとうございませす。入学から卒業までの二年間、学業や課外活動など、様々

な経験から学びを得られたことと思います。とりわけ二年次には、新型コロナウイルスのグローバルな拡大に伴い、楽しみだったはずの多くの行事が中止となり、寂しい思いや悔しい思いを重ねられたことでしょう。この経験の中で気づいたこと、感じたこともまた自らの学びとして、しぶとく粘り強く生きる糧にしてほしいと思います。皆さまの充実した社会生活を心より願います。

果敢に挑戦を!



生活学科 情報・経営専攻 野津 伸治

卒業おめでとうございませす。二〇二〇年一月以降、COVID-19で翻弄された一年

でしたが、自分の人生にとっても初めての大きな変化で様々なことを学びました。「先延ばしせず今する」「状況は常に変化しているのだから自分で情報を集めて考えて決断して行動する」などです。皆さんが活躍される今後の社会はもっと大きな変化が起こるかもしれません。果敢に挑戦して、突破してください!

『その先の自分』に なる門出



生活学科 住居・デザイン専攻 清水 文

ご卒業おめでとうございませす。

題に對し、自分で考え、自分なりの答えを見つけてきたことと思います。この度の卒業は、多くの人のとって、入学する前に思い描いていた「夢」の世界へ進んでゆく第一歩となるわけですが、決してそこはゴールではありません。自ら学び、自ら考える、知への渴望が『その先の自分』へ導いてくれることを忘れず、新たな世界へと羽ばたいて行つてください。

『守』・『破』・『離』 の実行を



生活学科 食物栄養専攻 幸崎

ご卒業おめでとうございませす。

初めは慣れない仕事で戸惑うことも多いかと思えます。ち返るふるさと」が形成されていることが必要だと。コロナにより、楽しみにしていた大学行事を満喫することなく、ここを単立つ未練さがあるかもしれません。大学での時間が「ふるさと」と思えるものになったでしょうか。いつでも戻ってきていいのです。ここは間違いなく皆さんの「ふるさと」です。ご卒業・修了、心からお祝

心の「ふるさと」として



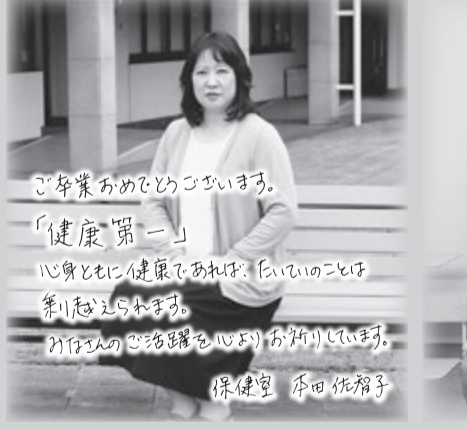
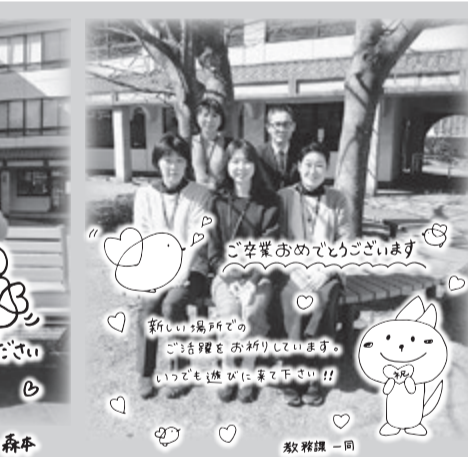
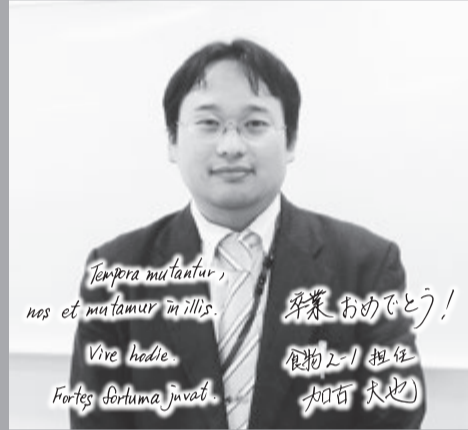
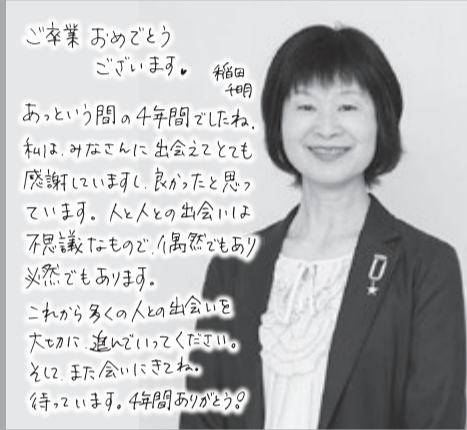
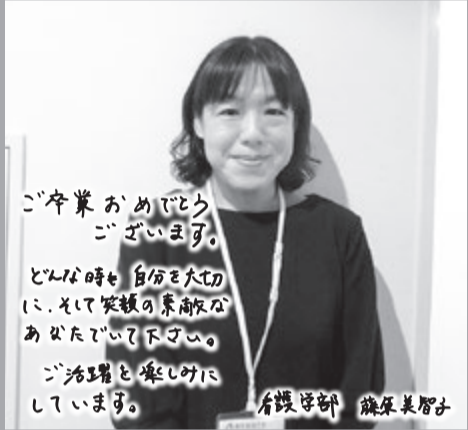
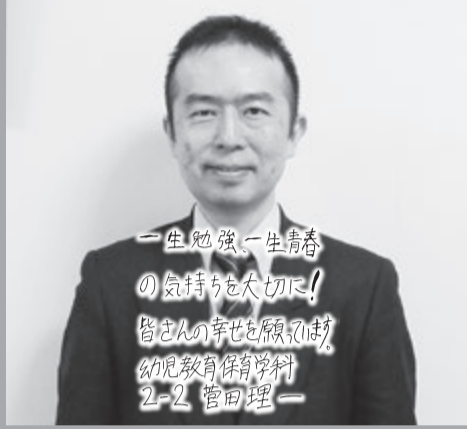
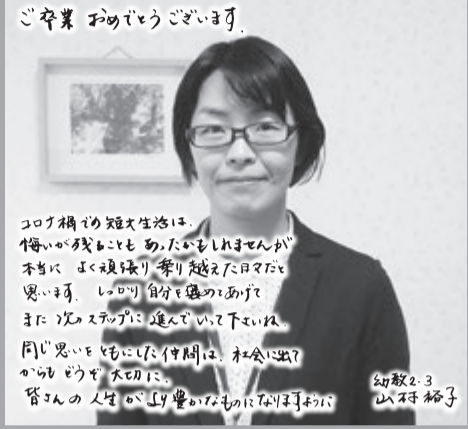
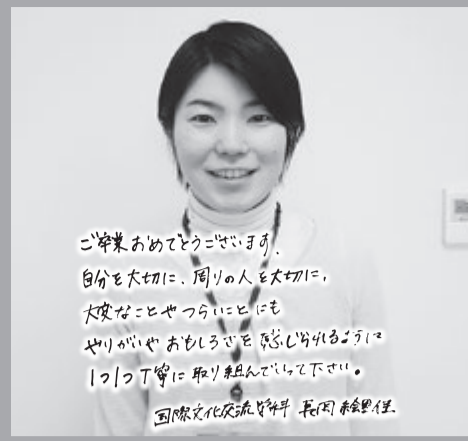
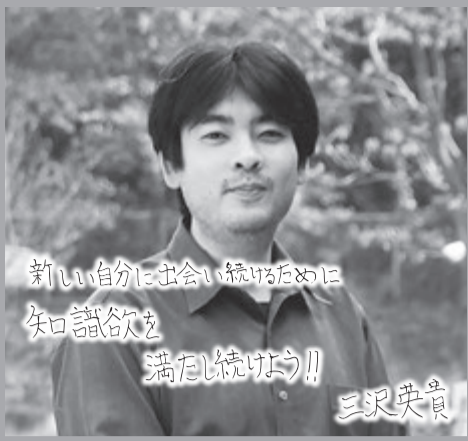
幼児教育保育学科 真吾

ある雑誌に頼まれて書いたこと。大人として社会へ出ていくにあたり、発達のには立

輝くみんなが大好きだけん



いつてらっしやい



鳥取看護大学 編集担当
多田 あみ (三年生)
横河 彩音 (三年生)
長石 悠里 (三年生)
鳥取短期大学
国際文化交流学科
坂田 悠呂 (二年生)

